

償却資産申告書の記載例

令和7年1月16日 殿

令和7年度

償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

※所有者コード

0123456789

1 住所
(又は郵便通
知書別荘先)

2 氏名
(個人にあつ
てはその氏
称及び氏
名の成り)

白河市会津町1-17
(電話 22-1111)

株式会社 シラカワクラウドサービス
代表取締役 シラカワ
白河 太郎 (屋号)

3 個人番号又は
法人口番号

4 事業種目
(資本金等の額)

5 事業開始年月

6 この申告に際する者の
氏名及び氏名

7 税理士等の氏名

8 短縮耐用年数の承認
有・無

9 増加償却の届出
有・無

10 非課税該当資産
有・無

11 課税標準の特例
有・無

12 特別償却又は圧縮記帳
有・無

13 税務会計上の償却方法
(定率法) 定額法

14 青色申告
有・無

15 市(区)町村内
における事業所
等資産の所在地

16 借用資産
貸主の名称等

17 事業所用家屋の所有区分

18 備考(添付書類等)

1 1,000,000

2 3,000,000

3

4

5 2,346,500

6 12,942,800

7 合計

5,159,300

8,987,000

1,000,000

5,000,000

2,946,500

17,092,800

+

(イ)

(ロ)

(ハ)

(ニ)

(ホ)

(ヘ)

(ト)

14

令和6年9月1日に商号・住所変更
(旧) 株式会社 シラカワ食品
(旧) 白河市八幡小路7-1
(新) 株式会社シラカワクラウドサービス
(新) 会津町1-17

資産の種類	取得価額	評価額	課税標準額
1 構築物	4,159,300	1,000,000	5,159,300
2 機械及び装置	6,437,000	450,000	8,987,000
3 船			
4 航空機			
5 車両及び運搬器具			
6 工具、器具及び備品	2,346,500	400,000	2,946,500
7 合計	12,942,800	850,000	17,092,800

一般方式による申告の場合、この欄は、記載する必要がありません。

- ① 電子申告や自社システムで申告する場合も、必ず所有者コードを記入してください。
- ② 「市（区）町村内における事業所等資産の所在地」欄は、資産の所在地を記載してください。
2カ所以上ある場合には、主たる所在地を①欄に、その他を②・③欄に記載してください。
- ③ 「住所」欄は、住所又は納税通知書送付先及び電話番号を記載してください。
- ④ 「氏名」欄は、氏名を記載してください（押印は不要です）。
- ⑤ 「個人番号又は法人番号」欄は、マイナンバー制度により発行された個人番号（12ケタ）又は法人番号（13ケタ）を記載してください。
- ⑥ 「事業種目」欄は、事業の種目を具体的に記載してください。法人にあっては、資本金等の金額も記載してください。
- ⑦ 「事業開始」欄は、白河市で事業を開始した年月を記載してください。
- ⑧ 「この申告に応答する者の係及び氏名」欄は、この申告について直接応答できる方の所属及び氏名を記載してください。
- ⑨ この申告書を税理士等が作成した場合のみ、「税理士等の氏名」欄に氏名、電話番号を記載してください。
- ⑩ 「短縮耐用年数の承認」「増加償却の届出」「非課税該当資産」「課税標準の特例」「特別償却又は圧縮記帳」に該当がある場合は「有」を○で囲んだうえ、届出書など必要書類を添付してください。
- ⑪ 「税務会計上の償却方法」「青色申告」の欄は、該当する方を○で囲んでください。
- ⑫ 「借用資産」欄は、借用資産（リース資産）の有無について該当する方を○で囲んでください。
「有」の場合には、貸主の住所、氏名を記載してください。
- ⑬ 「事業所用家屋の所有区分」欄は、該当する方を○で囲んでください。
- ⑭ その他この申告に必要な事項等は、「備考」欄に記載してください。

（例：該当資産なし、移動・増減なし、住所・氏名変更、修正申告、○より全資産相続、等）

種類別明細書（増加資産・全資産用）の記載例

緑

第二十六号様式別表一（提出用）

①		令和 7 年度		所有者コード		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩						
所有者コード		年度		資産の種類		資産の名称等		数量		取得年月		取得価額		耐用年数		減価残存率		価額		課税標準額の特例		課税標準額		増加事由		枚のうち		
0123456789		※		②		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭		
資産の種類		所有者コード		資産の名称等		数量		取得年月		取得価額		耐用年数		減価残存率		価額		課税標準額の特例		課税標準額		増加事由		枚のうち				
01	1	5							1	R0404	1,000,000	10																
02	2	31						1	R0405	3,000,000	6																	
03	6	11						1	H2004	500,000	4																	
04	6	12						1	H2812	500,000	4																	
05																												
06																												
07																												
08																												
09																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
										小計		5,000,000																

一般方式による申告の場合、この欄は、記載する必要がありません。

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他いずれかに○印を付けてください。

前年中に新たに取得した資産及び前年度までに申告漏れになっていた資産を記載してください。

- ① 「所有者コード」 「所有者名」 欄は、償却資産申告書（償却資産課税台帳）のおり記載してください。
- ② 「資産の種類」 欄は、1種から6種までのものを記載してください（1ページ参照）。
- ③ 「資産コード」 欄は、昨年まで申告のあった方は、償却資産課税台帳に記載されている番号の続番号を資産の種類ごとに記載してください。初めて申告する方は、資産の種類ごとに1番から記載してください。

④ 「資産の名称等」 欄は、資産の名称等を記載してください。

⑤ 「数量」 欄は、数字を使用し右詰めで記載してください。

⑥ 「取得年月」 欄は、資産を実際に取得した年月（年号は昭和はS、平成はH、令和はR）を記載してください。

⑦ 「取得価額」 欄は、当該資産の取得価額を記載してください。なお、取得価額とは償却資産を取得するために通常支出すべき金額をいい、据付費、運送料、手数料等直接要した費用を含みます。

また、圧縮記帳や特別償却・割増償却などは固定資産税では認められておりませんのでご留意ください。

※消費税については、税務上採用している経理方式により申告してください。

⑧ 「耐用年数」 欄は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令に掲げる耐用年数を記載してください。

⑨ 「増加事由」 欄は、1. 新品取得 2. 中古品取得 3. 移動による受入れ 4. その他 のいずれか該当する事由を

○で囲んでください。なお、4. その他の場合には、その事由を「摘要」欄へ記載してください。

⑩ 「摘要」 欄は、当該資産の価格の決定にあたって必要な事項を記載してください。

（例）非課税、〇〇より移動、〇〇より取得、特例該当（先端設備）、申告漏れ等

《変更資産がある場合》

「資産の名称等」 「数量」 「取得年月」 「取得価額」 「耐用年数」 欄は、**訂正後**の各事項を記載してください。

なお、変更箇所を「摘要」欄へ記載してください。

種類別明細書（減少資産用）の記載例

令和 7 年度

所有者コード	※
0123456789	

種類別明細書（減少資産用）

赤

行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額		耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分				摘要			
					年	月	千円	円			1 売却	2 滅失	3 移動	4 その他				
01	2	5	フードカッター	1	S	805	450	1000	6		①	2	3	4	④	南湖リースへ売却		
02	6	2	エアコン	1	H	106	300	1000	6		1	2	③	4	①	2	水戸支店へ移動	
03	6	3	イス・テーブル	1	H	097	100	1000	8		1	2	②	3	4	①	2	残取得価額250,000円
04											1	2	3	4	1	2		
05											1	2	3	4	1	2		

第二十六号様式別表二（提出用）

所有者名	株式会社シラカククラウドサービス	枚のうち	1
		枚	1

前年前に取得した資産のうち令和7年1月1日までに、売却・滅失・他市町村への移動等の理由で、資産が減少した場合に記載してください。

- ① 「所有者コード」「所有者名」欄は、償却資産申告書（償却資産課税台帳）のとおり記載してください。
- ② 「資産の種類」「抹消コード」「資産の名称等」「数量」「取得年月」「取得価額」「耐用年数」の欄は、償却資産課税台帳を基に記載してください。
- ③ 「減少の事由及び区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。なお「1. 売却」の場合にはその売却先の名称を、「3. 移動」の場合には移動先の名称を、「4. その他」の場合にはその事由を「摘要」欄に記載してください。また「1. 全部」、「2. 一部」は該当するものを○で囲み、一部減少の場合は「取得価額」欄に減少額を記載してください。
- ④ 「摘要」欄は、減少の事由、移動先等の名称又は一部減少の場合の残取得価額を記載してください。